

「2時間後に電話が使えなくなる」とだまして個人情報聞き出す不審な電話

【問】

自宅の固定電話に「2時間後に電話が使えなくなります。オペレーターと話す方は1番を押してください」という自動音声の電話がかかってきた。1番を押すと男性のオペレーターが出て、「内容を確認するために住所、氏名、生年月日を教えてください」と言われた。相手はこちらの情報を知って電話をかけているはずなのに、あらためて個人情報を尋ねてくるのを不審に思った。本当に大手電話会社の方かと尋ねると、大手電話会社のカスタマーセンターと言っていた。大手電話会社に電話をかけて確認したところ「弊社からは電話をかけない」との事だった。詐欺の電話だったのだろうか。電話に出て番号を押したことで個人情報が抜き取られないか心配だ。(50歳代女性)

～電話会社をかたる自動音声 金銭だましとる目的の詐欺～

【答】

最近、固定電話や携帯電話に、総務省や大手電話会社をかたり、「2時間後に電話が使えなくなる」という不審な電話に関する相談が多発しています。

事例の相談者の場合、たまたま自宅に電話料金の支払い督促のはがきが届いたタイミングで、電話が2時間後に止まるのかと不安になり、1番を押してオペレーターにつないだそうです。

はがきを確認すると、支払期日がまだ到来していなかったのも、その日まで電話が使えるのではないかと尋ねると、返答がなかったようです。相談者は個人情報を尋ねられても答えなかったのも、電話に出て番号を押しただけでは個人情報の心配はしなくてもよいと伝えました。

このように「電話が数時間後に使えなくなる」という電話は、個人情報を取得して金銭をだまし取る目的の詐欺の電話です。総務省や大手通信会社が、このような電話をかけることはありません。

この事例の他、以下のような詐欺被害も県内で実際に発生しました。

「あなたの携帯電話が使えなくなる」という電話があり、自動音声のガイダンスに従って番号を押したところ、オペレーターをかたる男性に「あなたの携帯電話が犯罪に利用されている」と言われたようです。その後、警察官をかたる男性から電話がかかってきて「逮捕されないよう、お金を指定する口座に移すように」と言われ、指定された口座に数回にわたって振り込み、高額な金額をだまし取られたということでした。

不審な電話で被害にあわないためのアドバイスは、次の通りです。

- ①非通知や身に覚えのない番号からの電話に出ないようにし、折り返し、かけなおさないようにしましょう。
- ②もし電話に出てしまっても、個人情報を伝えないようにしましょう。
- ③自動音声ガイダンスが流れた場合は、最後まで聞かずに電話をすぐに切りましょう。「数時間後に電話が使えなくなる」と言われても慌てずに、大手電話会社の公式ホームページや、消費生活センターに確認しましょう。

筆者からのひとこと

一度お金を支払ってしまうと、何度も請求されることがあります。不安に思った場合は自分で判断せずに、最寄りの消費生活センターや警察に相談しましょう。 (県消費生活センター)